

## 令和8年度1学期始業式 4月8日着任式・始業式・全校集会



会をしました。着任式では専任教諭に昇任された先生と常勤講師の先生・常勤職員の先生の3名を紹介させていただきました。また、その前には理事長の交代についても話をしました。私からの始業式での話は、春季休業中にお願いした「ありがとう」を数多く言って感謝の気持ちを持つ、自分の長所を見つけ活かし方を考えると言う2点について確認しました。その後3年生には進路選択でしっかり考えること、

誤魔化さないことを、2年生には中だるみせずこの時期を大事にしてほしいことを話しました。さらに制服を着ているときは神港学園高校生の自覚を持つこと、周りの応援してくれる人を増やすことを意識してほしい旨を伝えました。全校集会では信川生徒指導部長が校則についての変更点を説明しました。携帯電話の取り扱いについてはロッカー保管として使用しないこと、色の指定のあった鞆やアンダーシャツ、靴について「華美でないもの」という表記に変更することなど生徒に向けて話をされました。さらに今、中高生で流行しようとしている水タバコといわれる煙を噴かす喫煙道具について全面的に禁止することを伝えました。これは昨今ニコチンが入っていないからと手軽に通販などでも手に入るもので、実際の喫煙行為にもつながるものとして対応を求められているものです。本校では昨年来この手の指導案件が増えてきており、保護者にも協力をお願いし、しっかりと見守り続けなければならないという点で取り組みを進めているところです。

**第81回入学式** 同日午後から81回生の入学式が行われました。入学許可の後、新入生代表からの力強い宣誓がありました。私からの式辞では吉田松陰の「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」という言葉とビートたけしさんの「勉強するから、何をしたいか分かる。勉強しないから、何をしたいか分からない」という言葉を紹介して、その意味を考えてほしいことを伝えました。夢をもってとか目標をもってとか簡単には言えないですが、一步を踏み出すためには何かを決めないと踏み出せません。新しい生活になるときに、まずは毎日やることを決める、そして継続するという形で一步を踏み出し、周りに流されず、しっかりと考える習慣を身に付け、社会に貢献できる人材になってほしいと伝えました。金澤理事長からは自分で判断する力をつけること、そして責任を持つこと、仲間づくりを大切にすること、主体的に物事を決めることなどを話されました。財田金星会会長からは、神港学園高校は人間力を備えてくれる学校であるから3年後を期待しているとエールを送っていただきました。保護者の皆様も多数お越しいた

だき、厳粛な式を見守っていただきました。ありがとうございました。



**対面式** 4月9日1校時を利用して対面式を実施しました。生徒会長、柔道部主将からの温かいエールをもらって、新入生代表は上級生を見習って高校生活を楽しめるよう頑張ると応えていました。3学年揃ってのスタートです。学校が活気づくこの季節、今の気持ちを忘れずに全校生みんなで頑張ってください。1年生はその後、体育館でオリエンテーションが



始まりました。高校生活のスタートです。2・3年生は課題考査の後、授業が開始されました。

**部活動紹介** 4月9日午後からは部活動紹介がありました。各部紹介内容を映像にまとめたり、柔道部のように技を実演したりと工夫をして活動内容の紹介をしていました。すでに活動に参加している新入生もいるようですが、できるだけ多くの生徒が学校の部活動に参加できると学校全体も盛り上がってきますので、しっかり考えて選択してほしいですね。1年生はしばらくオリエンテーション(宿泊含めて)が続きますが、理解を深めて高校生活に慣れていってください。

